

外務省だより

「国際問題プレゼンテーション・コンテスト」を開催

11月5日、「国際問題プレゼンテーション・コンテスト」が3年ぶりに対面で開催されました。

このイベントは、大学生などが、国際問題に関するプレゼンテーションを通して、日本の外交政策や国際情勢などに対する関心や理解を深め、また、同世代の仲間と切磋琢磨し国際社会で活躍できる能力を高めることを目的として、外務省が毎年実施している参加型イベントです。

本年は、「私の提言 我が国は 2023 年 G7 議長国として、どのような成果を目指すべきか」とのテーマで「提言」を募った結果、59組(81名)の学生から応募があり、事前審査を通過した5組(9名)のファイナリストが本選に進みました。

冒頭、小野日子外務報道官が参加者を激励し、続いて各ファイナリストからプレゼンテーション



ファイナリストの皆さんと審査委員

が行われ、さまざまな視点からの具体的な提言が披露されました。これらについて、石井正文審査委員長(学習院大学法学部法学科特別客員教授・前インドネシア共和国駐劔日本国特命全権大使)、秋山信将審査委員(一橋大学国際・公共政策大学院院長)、小栗泉審査委員(日本テレビ報道局専門局長)による審査が行われ、最終結果は次のとおりとなりました。

コンテスト終了後、ファイナリストの皆さんは、各審査委員、外務報道官およびOB/OG会の先輩方と懇談し、マスコミの取材も受けました。

<外務大臣賞>

馬場仁子さん(早稲田大学政治経済学部) / 渡邊航大さん(早稲田大学政治経済学部)

<優秀賞>

萬田義和さん(慶應義塾大学総合政策学部)

<奨励賞>(順不同)

和田達哉さん(京都大学法学部) / 張宇威さん(京都大学法学部)

小林多治生さん(中央大学法学部) / 岡本梨緒さん(中央大学法学部)

木村美祐さん(獨協大学法学部) / 秦茉優華さん(獨協大学法学部)